

青山民謡酒場 vol.4

2011 年 11 月 24 日(木)～25 日(金)
CAY(スパイラル B1F)

今、日本の音楽の原点へー。

CAY では、11 月 24 日(木)～25 日(金)の二日間にかけて、「青山民謡酒場 vol.4」を開催します。

「青山民謡酒場」は、ジャンルを横断して上質な音楽を提供してきた CAY が、地域に根付いたソウルフルな音楽を、食とともに提案しようと 2010 年 5 月にスタートしました。

これまで、津軽三味線の第一人者・澤田勝秋と、民謡界屈指の視野を持つ木津茂理のユニット「つるとかめ」が、毎回さまざまなジャンルのアーティストをゲストに迎え、ノスタルジーだけではなく芳醇で新鮮な民謡の魅力を発信してきました。4 回目となる今回は、八重山民謡の唄者として沖縄県の無形文化財にも指定されている大工哲弘(だいく てつひろ)と、細野晴臣、松任谷正隆らとともに日本のポップス界を支え続けているドラマー・林立夫(はやし たつお)をゲストに 2 夜限りの民謡酒場が青山に出現します。

大和民謡の良心“つるとかめ”と八重山の巨匠・大工哲弘、夢の競演がついに実現

11 月 24 日(木)はゲストに今年 9 月～10 月にかけて「つるとかめ」と南米四ヶ国をツアーした当代八重山民謡の第一人者、大工哲弘を迎え、国内では初めての共演が実現します。津軽三味線・澤田勝秋と大工哲弘の南北巨匠。二人を繋いだ越後ルーツの木津茂理によるステージは、日本のえにしを感じることができる、興味の尽きることがないライブになることでしょう。

民謡から J-POP へ、「日本のうたごころ」をつなぐ

11 月 25 日(金)は、井上陽水、松任谷由美、大瀧詠一、



写真
左上：つるとかめ
上：大工哲弘
左下：林立夫

細野晴臣などの作品に参加し、色褪せることのない J-POP の名曲を支え続けるドラムの名手、林立夫が登場。民謡から子守唄、さらには聞きなれたポップソングまで、つるとかめとともに、「日本のうたごころ」をつなぎます。どこか懐かしい、郷愁を感じるライブにご期待下さい。

是非この機会に掲載、取材をご検討くださいますようお願いいたします。

掲載や取材に関するお問い合わせは、下記までご連絡ください。

スパイラル/株式会社ワコールアートセンター 広報部 担当 加藤美穂、四元朝子(よつもとともこ)、清水さえみ
〒107-0062 東京都港区南青山 5-6-23 TEL 03-3498-5605 FAX 03-3498-7848
E-mail press@spiral.co.jp WEB www.spiral.co.jp

【開催概要】

日時:2011 年 11 月 24 日(木)～25 日(金) 開場 18:00 開演 20:00

会場:CAY (スパイラル B1F) 東京都港区南青山 5-6-23

出演:24 日(木)つるとかめ+大工哲弘 / 25 日(金)つるとかめ+林立夫+澤田勝秋社中

料金:前売 ¥3,000 当日 ¥3,500【税込／飲食代別途／自由席 or 立見】

チケットのお取り扱い:《WEB》 ローソンチケット <http://l-tike.com/> (Lコード:77234)

《電話》 CAY TEL: 03-3498-5790

《E-mail》 CAY E-mail: e.mcay@spiral.co.jp

お問い合わせ先:CAY TEL 03-3498-5790

共催:つるとかめ / CAY

協力:暮らしのリズム

【出演者プロフィール】

つるとかめ 澤田勝秋(津軽三味線・唄)・木津茂理(太鼓・唄・三味線)

津軽三味線・津軽民謡一筋、当代一の名手、澤田勝秋と、唄と太鼓を通じて民謡本来の楽しさを追求しつつ多彩なジャンルに挑戦し続ける木津茂理。世代を超えた二人が 2001 年に結成。かつて人々の暮らしに寄り添っていた"唄"に焦点をあて、虚飾を排し「弾きながら唄い・叩きながら唄う」独自のスタイルで民謡の真髄を伝える。これまでに『つるとかめ』(2002)、『あいのかぜ』(2003)、『しゃっきとせ』(2007)と 3 枚の CD をリリース。またヨーロッパ・極東ロシア・中央アジア諸国・南米諸国のツアーを行う。2010 年からライブ・イベント『青山民謡酒場』をプロデュース。

つるとかめ公式サイト: <http://tsurukamesite.jugem.jp/>

大工哲弘 (だいく てつひろ)

1948 年沖縄県八重山郡石垣市新川生まれ。八重山地方に伝承される多彩な島唄をこなす八重山民謡の第一人者。琉球民謡音楽協会・師範、野村流伝統音楽協会・教師の免許をもつ。98 年沖縄県無形文化財(八重山古典民謡)保持者に指定される。世界の民族音楽家、ジャズやロックのミュージシャンなどとの多彩な共演活動はじめ、琉球民謡の普及、育成にも力をそそぐ。これまでにヨーロッパ諸国、アメリカ合衆国、中南米諸国、南西アフリカ諸国、東南アジア諸国などをツアーし、つい先頃の 2011 年 9～10 月にかけて"つるとかめ"と共に南米四ヶ国公演を成功させた。

大工哲弘 デンサー通信: <http://www.daiku-tetsuhiro.com/>

大工哲弘 見なり聞きなり～島唄コラム～ <http://daikutetsuhiro.ti-da.net/>

林立夫 (はやし たつお)

中学時代より細野晴臣、後藤次利、鈴木茂などと交流を深め、スカイ、小坂忠とフォー・ジョー・ハーフなどに参加する。72 年より細野、鈴木、松任谷正隆とキャラメル・ママ(のちにティン・パン・アレーと改名)で活動。その後バンブー、パラシュート、アラゴンなどのバンド活動の他、プロデュース活動も行なう。80 年代半ばに音楽活動を休止するも、96 年の荒井由実コンサート参加を機に活動再開。99 年から始まったイベント【GROOVE DYNASTY】の企画・プロデュースを始め、現在に至る迄に大貫妙子、今井美樹、スキマスイッチ等のレコーディングやコンサートへの参加等、プロデューサー & ドラマーとして活躍している。

林立夫 Official HP: <http://www.soft-edge.net/>

林立夫 Official Blog: <http://ameblo.jp/soft-edge/>

澤田勝秋社中

澤田勝秋が家元として主宰する津軽三味線澤田会の精鋭メンバーによる合奏。一般的なイメージにあるテクニックと力わがが際立ったスクエアなグルーヴの演奏ではなく、澤田会の津軽三味線は、強弱自在でまさに“歌心”を感じさせる艶っぽいグルーヴが聴かせどころ。本来唄を支える土台であった津軽三味線の在るべき姿を重んじる、社中の演奏は、唄が無くても、唄が聴こえて来るようで心地良い。

CAY (スパイラル B1F)

こころとおなかを満たす食と音楽のライブ空間です。タイ料理中心とした身体にやさしい料理、各種アルコールメニューと、幅広いジャンルの音楽を配信する本格的ライブステージとの競演を心ゆくまでお楽しみいただけます。

ランチ営業 11:30～15:00 / ディナー営業 18:00～24:00

TEL: 03-3498-5790

TWITTER: @Cay_Spiral

